【社会奉仕委員会】委員長　田中　沙貴

今年度、社会奉仕委員会の舵取りを任されております田中沙貴でございます。

「地域社会への貢献」というロータリーの使命を果たすべく、上半期は精力的に活動を展開してまいりました。以下にその主な活動を報告いたします。

「交通安全啓発活動」

交通安全協会の会長を務める当クラブ廣瀬会員のご協力のもと、街頭での啓発活動を実施いたしました。「飲酒運転の撲滅」や「高齢者の事故防止」など、市民の皆様へ安全運転を呼びかけました。地域に根ざした奉仕の形を、身をもって示すことができたと感じております。

「小樽潮まつり」への参画

小樽最大の祭典「小樽潮まつり」では、小樽 RC、小樽銭函 RC との 3 クラブ合同で「潮ねりこみ」に参加いたしました。潮音頭を踊りきった後、直会ではジンギスカンを囲み、クラブの垣根を越えた深い親睦を深めることができました。

また、その他各種イベントへの協力・協賛を通じ、南ＲＣの存在感を地域にアピールしてまいりました。

下半期に向けて

現在、会員の皆様の連帯感を高める「クラブジャンパー」の制作について、慎重に協議を進めております。形になりましたら改めてご報告させていただきます。

下半期も佐藤会長の方針のもと、委員会一同、明るく元気に取り組んでまいります。

■今年度のＰＭＦ音楽祭について【佐藤友美会長】

本年７月１６日に開催予定のＰＭＦ音楽祭について、本年は小樽市民会館が冷房工事のため、会場を「旧三井銀行小樽支店」に変更いたします。

１９時開演となりますが、会場の都合上１６時３０分以降に短時間での設営が必要となります。椅子並べ等のお手伝いが必要となりますので、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

また、次年度よりロータリーから２クラブと一般市民有志による新体制で運営いたします。音楽を通じた地域貢献にご関心のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ実行委員会へお誘いください。

■「学びコンソーシアム小樽推進協議会」への参画について【中山幹事】

昨日、石川副会長と共に「学びコンソーシアム小樽推進協議会」の会合に出席して参りましたので、その内容をご報告いたします。

本協議会は、小樽市内の小・中・高・大学、教育委員会、自治体、そしてＰＴＡ連合会などが一堂に会し、組織の垣根を越えて地域の子どもたちの教育を支える「座組み」として設立されました。令和４年からの構想を経て、ようやく本格的な稼働に至ったものです。当クラブは、民間団体として小樽南ロータリークラブが正式な構成団体として選出され、参画しております。

協議会からは、ロータリークラブが日々実践している「職業奉仕」や「社会奉仕」の精神を、直接子どもたちに伝えてほしいという強い期待を寄せられています。

具体的には、会員の皆様が自身の仕事を通じて培った知見や、小樽の歴史・魅力、働くことの意義などを、子どもたちに直接語りかける機会を創出したいと考えております。

佐藤会長からは、早ければ本年３月から４月にかけて具体的な活動を開始したいとの意向が示されています。今後当クラブの例会への学生の招待や、子どもたちを対象とした講演・交流事業など、コンソーシアム側から協力要請があるかと存じます。

「小樽の未来を担う子どもたちの教育」に寄与する活動として、皆様の温かいご協力とご支援をお願い申し上げます。

まごころ箱・・・・・いつも有難うございます！

佐藤（友）　会員…各理事、委員長の皆様ありがとうございました。後半も又、宜しくお願い致します。

伊藤（嘉）　会員…今年もよろしくお願いします！今年初めての例会出席です。

大　渕　　会員…しばらく振りに出席させていただきました。

村　越　　会員…夫人誕生祝

入金集計額 令和 7.7.1 ～令和 8.1.30（12,000 円）　**合計 468,000 円**

小樽南ロータリークラブ会報

よいことのために手を取りあおう

Rotary

2025-2026 年度ＲＩ第２５１０地区目標

1.会員増強　5.女性会員増強
2.クラブ活性化　6.会員研修充実
3.奉仕活動推進　7.紛争予防と平和推進
4.若い世代とのつながり強化　8.ロータリー財団活動強化

My Rotary
2510地区ホームページ
ICT委員会Facebook
各委員会へのメール

2025−2026年度 地区活動方針
Revival（リバイバル）
〜原点に立ち返り、未来への繁栄へ〜

●例会場：オーセントホテル小樽　●例会日：毎週金曜日 12 時 30 分
●事務局：〒047-0032小樽市稲穂2-15-1（オーセントホテル内）TEL.0134-27-8123 FAX.0134-26-6935
●Club Homepage：URL https://rid2510.org/otarushouth/

1960年創立
昭和35年2月5日

2026年2月6日発行
通巻第3117号

20

今週　2月6日 ●休会　2月7日 ●小樽市内高等学校優秀卒業生表彰
来週　2月13日 ●休会
再来週　2月20日 ●休会　2月21日 ●3クラブ合同例会

■クラブアッセンブリー

■ロータリーソング【日も風も星も】

■会長挨拶【佐藤友美会長】

まず最初に田中委員長、前回は夜間例会を皆さんのためにご苦労いただいて本当にありがとうございました。色々なお土産を皆さんで美味しく召し上がったことと思います。

さて、その夜間例会からとんでもない雪が降り続き、皆様におかれましては多分雪かきに追われ、日々あちこちが痛くなっているのではないかと推察いたします。

その上、札幌・小樽間がこれだけ寸断されたことはないのではないでしょうか、長い期間札幌・小樽間が寸断して昨日やっと銭函から小樽が開通したと聞きましたが、また明日、除雪・排雪のために札幌からどこかが閉鎖されると言っていました。

私は自分の足場で仕事をしているのでそれほど影響はございませんが、多分その交通網の麻痺によってお仕事に影響のある方々も多々いらっしゃると思います。

１月も明日で最後です。２月が控えておりますので、皆さん雪に追われて大変な日々を過ごしと思いますが、車だと渋滞するので、じゃあ歩いたほうが良いだろうかと私もちょっと近所まで歩こうと思ったんですが歩道も狭くご高齢の方は本当に大変だなと近所を少し歩いて思いました。

この冬を皆様、どうぞお怪我なく、車の事故もないように、この冬を過ごしていただきたいと本当に心から思いました。そして今日はアッセンブリーです。半年を振り返り、これからの半年をより良い活動にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告

①本日の例会について

本日の例会はクラブアッセンブリーとなっております。担当理事および委員長の皆様におかれましては、ご準備のほどよろしくお願いいたします。

②2 月の例会日程および時間変更について

２月は振替や変則的な日程が多くなっております。既にお送りしている下半期スケジュールと照らし合わせ、お間違いのないようご注意ください。

６日：休会
７日（土）：小樽市内高等学校優秀卒業生表彰式
１３日：休会
２０日：休会
２１日（土）：３クラブ合同例会を開催いたします。
　場所：グランドパーク小樽
　登録開始：１５:３０／点鐘：１６:００
２７日：通常例会（笈川ガバナー補佐の公式訪問予定）

③本日、皆様のメールボックスに情報誌「小樽チャネルマガジンを配布させていただきました。今月号は裏表紙に「ポリオ根絶」のバナーを掲載したほか、誌面では石上会員の天上寺の写真も紹介しております。今後も枠が空いた際には、当クラブや南ロータリークラブの活動を紹介し、月に一度皆様にお配りしたいと考えております。

また、ＳＡＡの斎藤仁会員が執筆された文庫本『姉弟』が、現在全国の書店やAmazon等で発売中です。斎藤会員が幼少期を過ごされた昭和の美唄炭鉱での懐かしく温かなエピソードが綴られており、非常に読みやすい一冊です。ぜひ皆様、お買い求めの上ご一読ください。

■委員会・同好会報告

青少年奉仕委員会【林委員長】

来週２月７日は第６６回目小樽市内高等学校優秀卒業生表彰式になります。金曜日の例会は振替休会になります。

開始が１１時からですが、１０時３０分受付になります。高校生たち来ますので皆さんできれば余裕をもってお越し頂くようお願いいたします。

そしてお手伝いしていただける方いらっしゃれば９時３０分に来ていただければと思います。

■出席委員会

２０２６年1月３０日

総会員数５０名　　欠席者数１９名

石川、伊早坂、工藤、桂、斉田、斎藤（英）、佐藤（公）、佐藤（勉）、馬場、吹田、前川、松尾、松浦、宮川、田中（沙）、水谷、山下、山田（佳）、石上（壽）

例会プログラム
クラブアッセンブリー

【クラブ奉仕委員会】委員長　山村　弘一

半期を振り返りますと、クラブ奉仕委員会としては４つのクラブがあるわけですけれども、私が出る幕もないような感じでスムーズに、つつがなく終了させていることを大変嬉しく思っております。ありがとうございました。

【クラブ活性化委員会】委員長　山村　弘一

クラブ活性化委員会としましては、これまでクラブフォーラムや、会長・幹事を交えた夜間集会を開催し、今後の活動についてご指導をいただきながら進めて参りました。

今後の予定としましては、４月に新会員の研修・育成セミナーを計画しております。宿泊形式で、幹事の「はなえみ」にて開催する予定です。新方針の策定や、先輩方への講師依頼など、皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

【例会運営委員会】委員長　荒田　純司

例会運営については、年度当初のクラブアッセンブリーにて、卓話を通して小樽の今をより深く知り、会員同士の情報共有や交流によって、会員の各界での活動がより良いものになることを目指していくと報告させていただき、小樽市長迫俊哉様をはじめ小樽市内で活躍される方々や、新会員の方々にも卓話をしていただきました。本年度も残り５か月となり例会の回数も限られてきておりますが、会員の皆様にとってより良い例会を設えることを目標に取り組んでまいります。

当委員会のもう一つのミッションとして、まごころ箱についてですが、引き続き当委員会から例会時の呼びかけをさせていただきたいと考えておりますので、今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。よろしくお願いいたします。

【会員親睦委員会】委員長　田中　彰一

本年度当委員会では、会長方針を基にメンバー間の交流をはかるべく、新会員の皆様とともに活動してきました。

前半は、夫人の会、年末の家族例会を開催でき、多くのメンバー、ご家族の皆様にご参加いただきました。本当にありがとうございました。

後半もメンバー間の交流をより一層図るべく活動していきたいと存じますのでよろしくお願いします。

【広報・情報委員会】委員長　湊　亨

本年度、広報情報委員会は、小樽南ロータリークラブの輝かしい活動と、ロータリーが地域社会にもたらす多大な貢献をより広く、より深く発信していくことを役割としています。

①デジタル化の推進と連携の強化

円滑な会報作成とウェブサイト更新のため、引き続き株式会社Ｋ２様（中山会員代表）との連携を密にし、例会ごとの写真撮影と、会長、幹事、そして報告者、卓話者の皆様の発表内容のデータ化のご協力に努めます。これにより、スピーディーかつ質の高い情報発信を実現し、会員の皆様に最新のクラブ情報をタイムリーにお届けすることを目指します。

②委員会内の連携

本年度は、伊早坂会員、水谷会員との密接な連携のもと、写真撮影体制を強化いたします。スマートフォンを活用した LINE での写真送信を積極的に取り入れ、撮影からデータ送付までのプロセスを一層効率化し、会報作成の迅速化を図ってまいります。

【奉仕委員会】委員長　福島　正紘

奉仕委員会については、皆様ご承知の通り職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕という４つの委員会で構成されております。

今期、佐藤会長の非常に積極的な活動方針の元、この４つの委員会、前期はかなり頑張った成績を残したように思います。

あとは５ヶ月、今年も残り少ないですが、各委員会の細かい報告については各委員長にこれからお願いしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【国際奉仕委員会】委員長　拝田　昇

上期に関しましては、米山奨学金を会員の皆様からお預かりいたしました。本年度は寄付金２９万円お預かりして、こちらを令和７年１２月下旬に米山記念奨学会へ振り込み送金をいたしました。

下期に関しましては、例年通りですが、小樽商科大学に対する留学生支援寄付を予定しております。下期のどこかで留学生と交流する機会を設けられないかと、今委員会で検討中でございます。またその小樽商科大学に関してですが、４月より小樽商科大学の学長が江頭副学長に決定いたしました。江頭新学長と私は小樽あんかけ焼そば親衛隊という街おこし団体の設立メンバーであり、この団体で小樽を元気づけようということで Ｂ－１グランプリなどに出場した仲間でございます。

また奥様は潮陵高校の同級生でもありまして、昨年１０月２５日に当クラブも関わりました第５０回小樽ユネスコ映画祭の中心メンバーでもございます。

江頭新学長は「学生は社会人と交流すべき」ということをゼミ生に再三おっしゃっている考えの持ち主でございますので、今後小樽商科大学と当クラブの関係性強化にもご尽力いただけるものと思っております。

まず４月以降に卓話にお越しいただいて、あわよくば小樽商科大学と当クラブが今後寄付をする関係だけではなく、また違った関わり方ができるのではないかと思っております。以上国際奉仕からのご報告でございます。

【ロータリー財団委員会】委員長　鈴木　崇史

１０月２４日、ウイングベイ小樽にて当クラブ、小樽クラブ、銭函クラブ３クラブ合同でポリオ撲滅を支援するための啓発および募金活動を実施いたしました。

１１月１４日例会において、地区ロータリー財団委員長 石丸修太郎パストガバナーを迎えして財団活動に関する卓話を行いました。対応していただきました佐藤会長はじめ皆様にお礼を申し上げます。

下期の活動計画としては、年次基金への寄付を募らせていただきます。昨年と同様、１人１万円を基本寄付額としてお願いしたいと考えております。

次に、ポリオプラス基金の寄付も募らせていただきます。これも昨年と同様、１人２０００円を年次基金の寄付時にお願いしたいと考えております。寄付の依頼は２０２６年３月から５月の間に行います。皆様の深いご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

【青少年奉仕委員会】委員長　林　正章

佐藤会長は、青少年奉仕活動の充実を今期の目標の一つとしております。

上期は、ポエムコンクールの共催、ブックススタートへの協賛等を行いました。

下期は、当クラブの重要な事業の一つである小樽市内高等学校優秀卒業生の表彰式を開催いたします。当クラブの広報につながるように活動いたします。会員皆様のご協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

【ＳＡＡ委員会】委員長　斎藤　仁

最後となりますＳＡＡ斎藤です。太田副ＳＡＡと共に仲良く毎例会の進行を務めております。席次も SAA の仕事なのですが、今期は中山幹事に丸投げしております。

余談ですが、本日のように出席人数が少なく弁当が余った場合、私が若手会員を中心に配布させていただいております。

【職業奉仕委員会】委員長　山下　秀治

今年度、職業奉仕委員会の委員長を拝命いたしました山下でございます。

当委員会は、豊かな経験と知見で支えてくださる米山会員、そして次世代を担う期待の若手、馬場副委員長、そして私の３名体制で、一歩ずつ歩みを進めております。今期の大きな柱として取り組んだのが、当クラブの石上会員が住職を務める「天上寺」での早朝例会です。境内という神聖な空気の中、参加者全員でラジオ体操を行い、健やかに身体を動かしました。

運動の後は、用意した朝食のお弁当を食べ石上会員による卓話を拝聴。私にとって初めての担当例会ということで緊張もありましたが、会員の皆様から多くの好評をいただき、委員一同、安堵とともに大きな手応えを感じることができました。

下半期におきましても、佐藤会長が掲げる方針をしっかりと具現化し、会員同士の親睦と「職業奉仕」の精神を深める活動に邁進いたします。好評をいただいた早朝例会の第２弾も含め、皆様の心身の健康と、職業を通じた社会貢献のヒントとなるような場づくりを継続してまいります。

引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。